

☆ 現地調査と簡易な整備を行いました ☆

○雨天により、5月16日に出来なかった事業の再計画として、10月31日の日曜日に、「現地調査と簡易な整備」を行いました。 <その1>



○九月十二日までに看板設置を終えたモデルコースに、概ね沿って、登城しました。



※今回の事業は早くから計画していましたが、生憎、衆院選投票日や芸術祭などと重なってしまいました。



○家にある方は、なたや小型の「こぎり」を持参して、足下の悪い道を登って行きました。



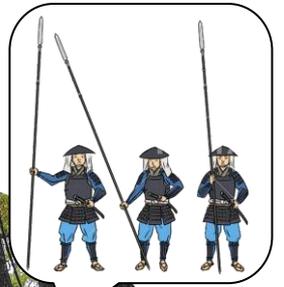
○みんなで和気藹々と…しかし訪れる人のことを考えて、“安全に、歩きやすいように”、垂れ下がっている枝を払ったり、落ちていた木や枝を片づけたりしながら、原則として、モデルコースを回って整備しました。



※今回の一連の当研究会の報告に当たり大糸タイムスさんのご厚意により、一部、取材時に撮影された写真を使わせて頂いています。有難うございました。

<その2>に続く…

☆ 現地調査と簡易な整備 (その2) ☆



○太い枝も協力して除去…

○この日も、要所要所で解説をして載いて…



○学習を深め…



○この日、山の神近くに行ってみたら、自然消滅したのか蜂の巣は無くなっています。山の神は急坂の上に置かれています。(写真上部参照) 坂の上の神域に看板を設置するとはできませんので、その登り口に設置しました。山の神の見えるすく前での作業となりました。【看板全て設置完了】



○参加者みんな気持ちを一つにして…



○本年4月に設立、スタートしたばかりの当研究会ですが、皆様のご支援・ご協力により、イメージしていた本年度の計画事業(人カレベルの整備)をほぼ完了することが出来ました。有難うございました。

◎さらに、この輪を広げたい…と願っております。皆様の入会をお待ちしています。